

平成 29 年度

事業報告及び法人会計収支計算書



社会福祉法人 四万十市社会福祉協議会

もくじ

①	平成 29 年度事業報告	1 頁
②	// 事業報告付属明細書	27 頁
③	// 計算関係書類及び事業等区分一覧表	28 頁
④	// 財務諸表に対する注記（法人会計）	29 頁
⑤	// 資金収支計算書（第 1 号の 1 様式）	31 頁
⑥	// 資金収支内訳表（第 1 号の 2 様式）	35 頁
⑦	// 法人拠点区分資金収支明細書（別紙 3 (⑩)）	38 頁
⑧	// 事業活動計算書（第 2 号の 1 様式）	41 頁
⑨	// 事業活動内訳表（第 2 号の 2 様式）	45 頁
⑩	// 法人拠点区分事業活動明細書（別紙 3 (⑪)）	48 頁
⑪	// 貸借対照表（第 3 号の 1 様式）	51 頁
⑫	// 貸借対照表内訳表（第 3 号の 2 様式）	52 頁
⑬	// 財産目録（別紙 4）	53 頁
⑭	// 監事監査報告書	54 頁

平成29年度 事業報告（概要）

社会福祉法人 四万十市社会福祉協議会

介護保険制度は、高齢者の増加や制度の理解が進み、国民生活へ定着し利用者数も増加していますが、財源の問題など介護保険制度の持続性や、予防を重視するサービスの拡充・認知症高齢者に対するサービスの充実等の内容とする制度の見直しが進められてきました。

本会では、「人と人がつながる笑顔あふれる四万十市」を第2期四万十市地域福祉活動計画の基本構想とし、生活支援体制整備事業や健康・福祉地域推進事業への取り組み、多目的デイケアセンター「一条の里」内にまちなかさロソン事業を開設するなど、関係機関と協働しながら各事業に組み込みました。

また、活動計画の進捗状況等を確認するため、地域福祉活動計画評価検討委員会を開催し基本構想に向けて取り組んだ他、権利擁護を推進するため成年後見事業等にも積極的に取り組みました。その他の事業では、民間が参入しない訪問入浴事業を行っておりますが、利用者数が毎年低迷しており経営状況は一層厳しい状況です。

法人運営に関しては、自主財源が乏しく四万十市からの補助金で余儀なく運営しておりますが、四万十市第2次行政改革大綱の見直し項目の中で、本会に対する補助金の見直しが上がっておりますので、検討を重ね職員給与表の改定を行い次年度より適用することとなりました。

以下、平成29年度の各事業等の状況について重点目標に沿って報告します。

重点目標

- ① 地域福祉の推進とボランティア活動の充実
- ② 総合的な相談・援助活動及び権利擁護の推進
- ③ 在宅福祉サービスの充実
- ④ 地域福祉活動計画の推進と組織の基盤整備

①地域福祉の推進とボランティア活動の充実

中村地域配食サービス事業 (共同募金事業サービス区分)

調理ボランティア10名 配食ボランティア15名
 <パート1名

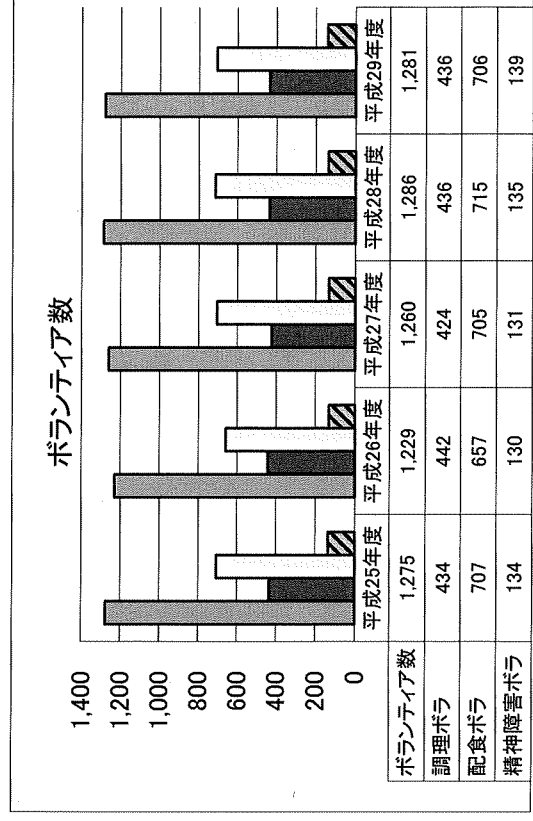
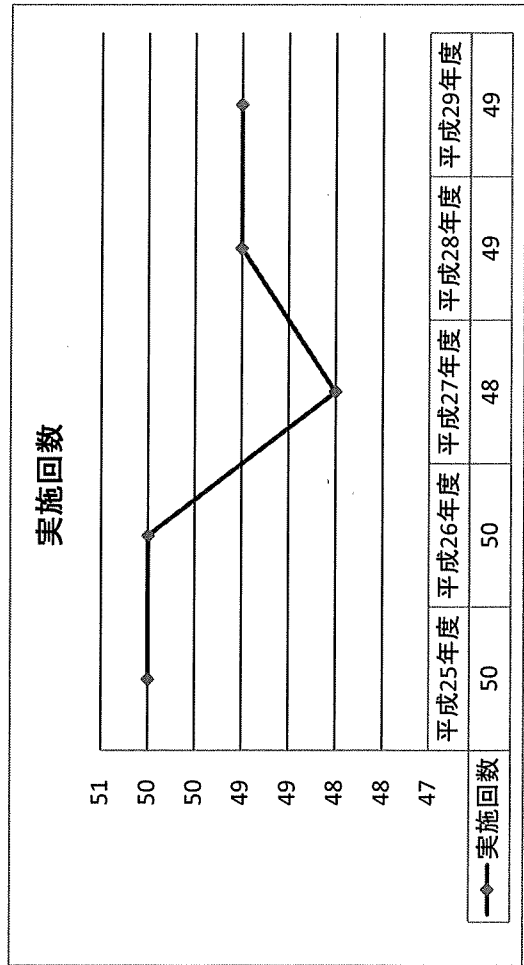
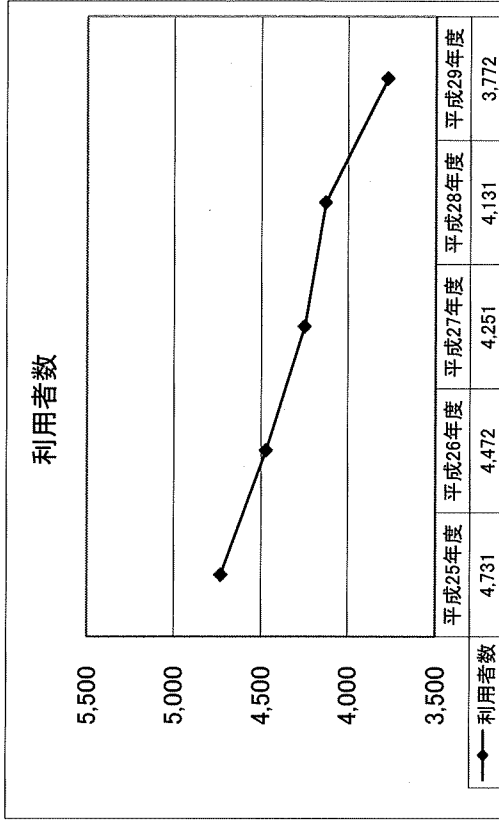
《会費収入 209,505円 市補助金 247,000円 共同募金配分金 1,206,247円 利用者負担額 1,131,600円 決算額 2,794,352円》

75歳以上の在宅の一人暮らしの高齢者や重度の障害者世帯に対し、毎週水曜日にボランティアの協力を得て、安否確認を目的に配食サービスを実施しております。

民生委員の協力を得て配達ボランティアは確保できておりますが、調理ボランティア不足が顕著な状況で、社協によりで参加を募るとともに、特定の方に重複参加を依頼し対応している状況です。

H29年度3月末の登録者93名、1回の平均利用者は76.9名でした。傾向として、通院や福祉サービスの利用で単発的に利用を控えられる方や入院又は、短期入所で一時的に利用を控えられる利用者の方々が多くなっています。

H29年4月より(H29/1～H29/3周知期間)利用料を250円から50円増額して300円としておりますが、クレーム等はなく円滑にサービスを実施しました。



①地域福祉の推進とボランティア活動の充実

ボランティアセンター事業(ボランティア活動事業サービス区分) 《職員1名》

《市補助金収入 5,763,000円 会費収入 120,000円 共同募金配分金 330,000円 その他の収入 365,226円 決算額 6,578,226円》

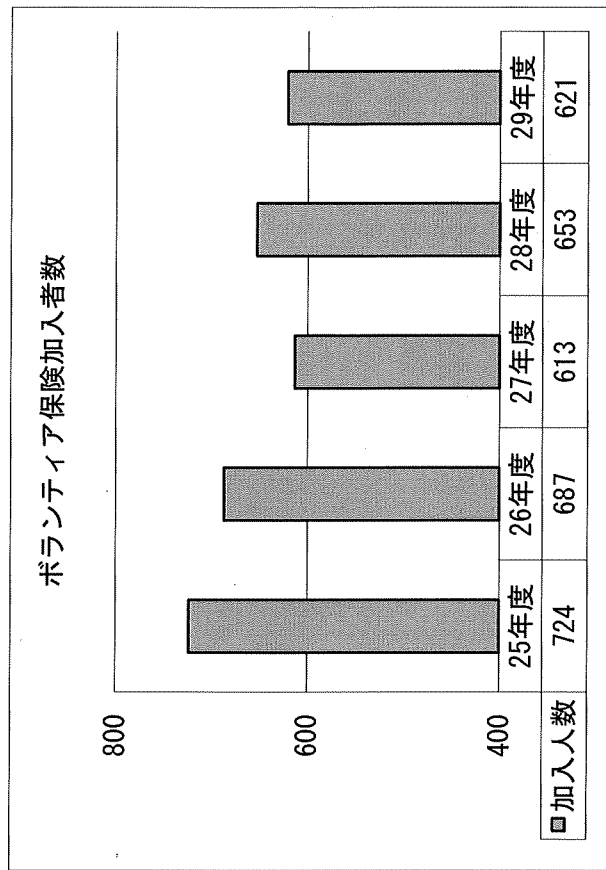
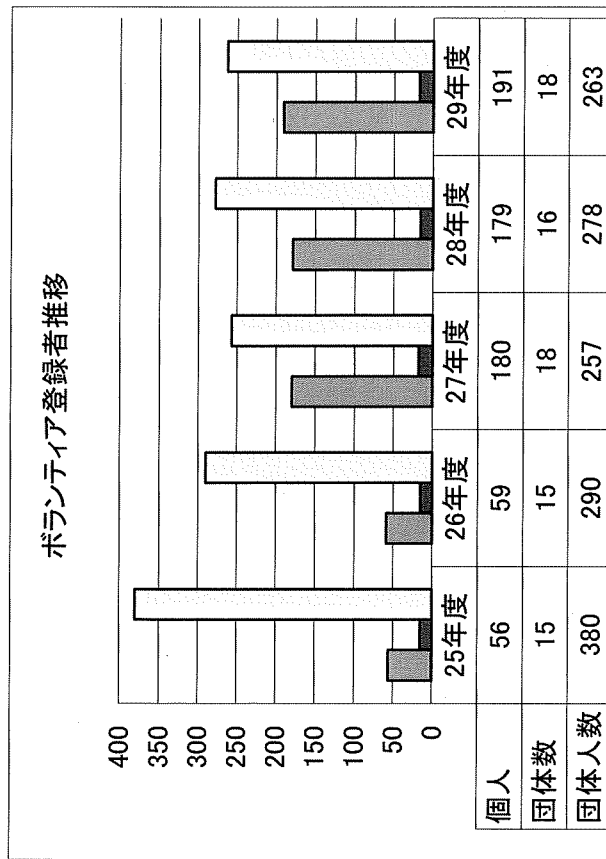
傾聴ボランティアに施設を訪問させてもらい、ようやく傾聴ボランティアとして活動できる体制が整いました。また、今年度から高齢者閉じこもり等予防支援事業と連携し、傾聴ボランティアが必要と思われる方のお宅を訪問し、ボランティア活動の幅を広げることができました。

手話奉仕員スキルアップ研修では、手話奉仕員養成講座を修了した方を対象に、災害や避難所に特化した内容で研修を行い、大規模災害時には避難所において聴覚障害者とのコミュニケーションを図れる人材を育成することができました。

一方、新規事業として防災福祉教育を中村高校西土佐分校で行い、大規模災害等発災後、自分の命を守り安全であることを確認した後、どこにいても災害ボランティアとして活動できるよう災害ボランティアについての学習を行いました。

第3回中村地域ふくしまつりでは、「絶望から希望へ」と題した講演やアトラクションの内容で来場された約250名が有意義に過ごしました。施設や学校からのボランティア要請には、例年通りボランティア団体を派遣するコーディネートの役割を果たしました。

- ・傾聴ボランティア…施設訪問4回 訪問者延27名 ・勉強会2回 参加者延21名 ・個人宅訪問H29/9/13～開始 2軒 延べボランティア9名
- ・手話奉仕員スキルアップ研修(避難所関係)…H29/10/13～全10回 参加者延59名
- ・広報等の読み方講習…H29/10/28 朗読の会虹会員11名参加
- ・災害ボランティア育成学習会…H29/11/30 中村高校西土佐分校 全校生徒41名
- ・第3回中村地域ふくしまつり H30/1/28 参加者約250名



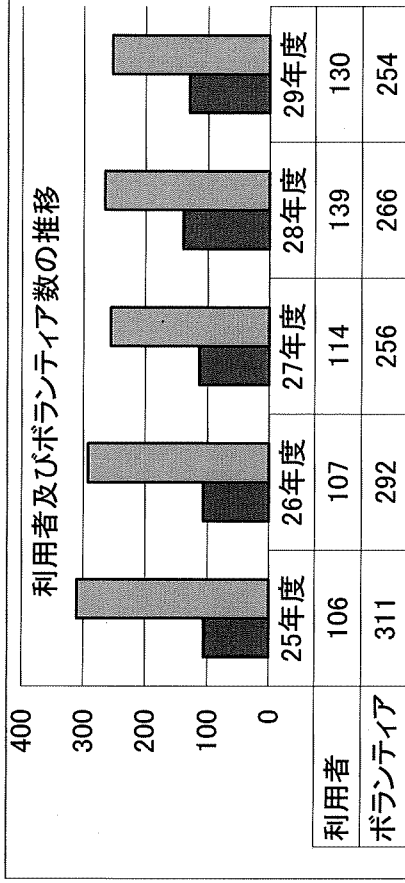
①地域福祉の推進とボランティア活動の充実

障害者等サービス事業（共同募金事業サービス区分）

《 会費収入 63,876円 共同募金配分金 13,000円 決算額 76,876円 》

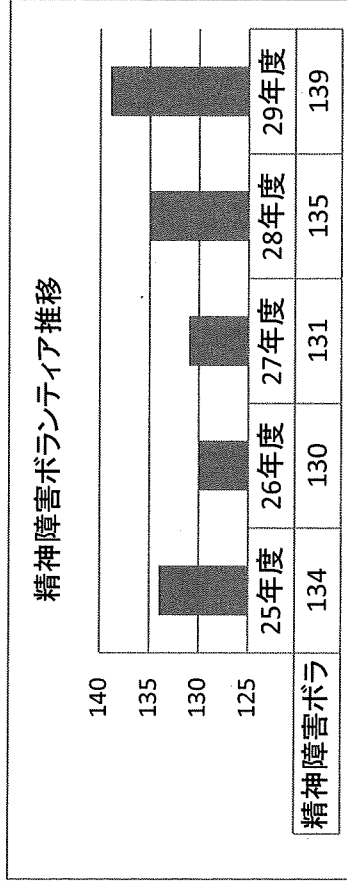
朗読サービス事業

朗読ボランティアの協力により、情報不足になりがちな視覚に障害のある方々等に、毎月市広報・社協だよりをCDに録音して送付し、日常生活に必要な情報提供を行いました。



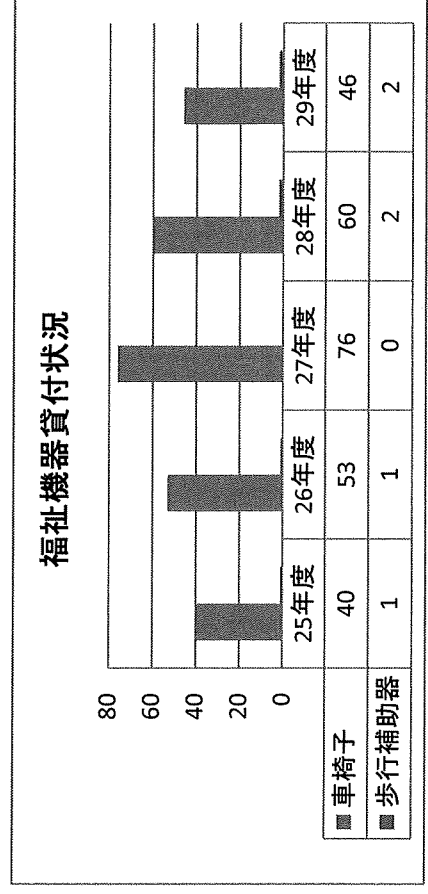
精神障害者社会参加事業

精神障害者の社会参加を目的に、配食サービス事業のお弁当の配達を行い、社会参加のきっかけ作りとしています。当事者の体調等により変化があるので、職員がサポートをしながら行いました。
(配食サービス事業でも再掲)



福祉機器貸付事業

身体機能の低下した障害者や高齢者等の生活支援の為、車椅子等を一定期間無料で貸し出し、日常生活の利便を図り、生活の質の向上と併せて介護者の負担軽減に努めました。



①地域福祉の推進とボランティア活動の充実

福祉教育の推進(共同募金事業サービス区分)

市内の小・中学校の児童生徒に、ボランティア活動等の意義や福祉への理解を高め、児童生徒を通じて家庭及び地域社会の啓発を図ることに努めました。また、市内の各学校からの依頼に基づき各種体験学習を行いました。昨年度より依頼数が微減しました。体験だけが目的ではなく、事後学習の必要性を学校と協議した結果、地域とのつなぎ役になり、1校のみでしたが地域交流を実施することができ、両者ともに大変喜んでいただきました。

《職員兼務1名》

学校名	体験学習等				人数	備考
	実施日	内容	学年	人数		
県立中村中学校	H29.6.6	高齢者疑似体験	2年	35名		
	H29.6.13			33名		
中筋小学校	H29.6.20	手話学習	1～6年	33名		
中村小学校	H29.6.22	高齢者疑似・車椅子体験	5年	39名	地域交流へ	
東中筋小学校	H29.9.28	高齢者疑似・アイマスク体験	3年	15名		
中村高校西土佐分校	H29.11.30	災害ボランティア育成学習	1～3年	41名		
八束小学校	H29.12.8	高齢者疑似・車椅子・アイマスク体験	5年	8名		
具同小学校	H29.12.9	手話学習	4年	56名	参観日	
中村南小学校	H29.12.19	車椅子・アイマスク体験	3年	35名		
利岡小学校	H30.1.29	高齢者疑似体験	3～4年	9名		
中村南小学校	H30.1.29	手話学習	3年	35名		
八束中学校	H30.2.2	高齢者疑似体験	1年	6名		
東山小学校	H30.2.20	アイマスク体験	3年	50名		
	H30.2.21	高齢者疑似・車椅子体験	4年	54名		
後川中学校	H30.3.6	高齢者疑似体験	1年	7名		
合計				456名		

①地域福祉の推進とボランティア活動の充実

地域福祉の推進(法人運営及び共同募金サービズ区分)

《福祉活動事業 会費収入 54,468円 共同募金配分金 100,000円 決算額 154,468円》

第38回西土佐地域社会福祉大会では、「元気な毎日
を過ごす秘訣について」と題し、特別養護老人ホーム講
師 元吉 明氏による講演と、本村保育所や西土佐中学
校、その他住民の方によるアトラクションで楽しく有意義
な時間を過ごすことができました。

健康福祉地域推進事業では、健康福祉委員会の自立
が進み、依頼を受けることが少なくなりましたが、いくつ
かの地域から依頼があり、介護予防のレクリエーション
や、健康づくり事業での「認知症」や「医療費」等の学習
会に協力しました。

ボランティアセンターの機能として、各福祉施設や小・
中学校からの依頼に応え、ボランティア団体やさまざまな
会を中心にボランティアを派遣しました。

- ・ボランティア団体支援
JAこだま会、やすらぎの会
- ・サークル活動支援
要約筆記サークル赤とんぼ
手話教室、秋桜クラブ

事業名	内 容		場 所		回 数		延 べ 人 数		備 考
	内容	講演会 アトラクション	ふれあいホール	1回	200名	11/12開催			
健康福祉地域推 進事業に協力	支え合いの地 域づくり、介護 予防事業に協 力	地域の集会所	15回	209名	11地区				
訪問活動	相談業務等に 関連し訪問	西土佐地域内	0回	0名	電話・来所による相 談14件				
ボランティアセン ター機能	話し相手	デイサービスセンター	25回	43名					
	嬉しいもの	特養かわせみ	4回	8名					
	喫茶たぬき	特養かわせみ	5回	10名					
	カラオケ	ケアハウス	22回	45名					
	読み聞かせ	西土佐小学校	16回	70名					
	読み聞かせ	西土佐中学校	11回	32名					
	行事への協力	特養かわせみ	2回	23名					
	合 計		85回	231名					
	車いす貸し出し	短期使用者に貸出	西土佐地域内		7件				

①地域福祉の推進とボランティア活動の充実
法人運営(法人運営サービス区分)

西土佐支所において、行ってきた事業及び各種団体等の会議等の状況は、以下のとおりです。

月	日	曜	開催名称	場所
4	19	水	クレヨンの箱(福祉関係者会議)	特養かわせみ
	25	火	地域課題検討会	保健センター
	26	水	四万十市身体障害者連盟総会	社協本所
5	10	水	四万十市老人クラブ連合会定期総会	社協本所
	28	日	高知県障害者スポーツ大会	春野総合運動公園
	31	水	須崎老人クラブ総会	須崎集会所
6	6	火	開かれた学校づくり推進委員会 学校支援地域本部事業運営協議会	西土佐中学校
	13	火	地域課題検討会	保健センター
	21	水	クレヨンの箱(福祉関係者会議)	特養かわせみ
7	7	金	民児協学校訪問	西土佐小学校
	10	月	青少年育成西土佐会議	ふれあいホール
	11	火	地域課題検討会	保健センター
8	14	金	市町村老連事務担当者会議	ふくし交流プラザ
	19	水	クレヨンの箱(福祉関係者会議)	特養かわせみ
	20	木	県老連介護予防ブロック別研修会	黒潮町ふるさと総合センター
9	8	火	地域課題検討会	保健センター
	17	木	青少年育成西土佐会議夜間パトロール	口屋内方面
	21	月	社会福祉大会実行委員会	社協西土佐支所
10	23	水	クレヨンの箱(福祉関係者会議)	特養かわせみ
	24	木	県老連元気はつらつ交流会	春野文化ホール
	13	水	西土佐福祉会敬老会	特養かわせみ
11	15	金	県老連ブロック別リリーダ―養成研修	大月町農村環境改善センター
	20	水	クレヨンの箱(福祉関係者会議)	特養かわせみ
	8	木	認知症家族たんぽぽの交流会	社協西土佐支所
12	29	金	あったかふれあいセンター運営推進会議	いちいの郷

月	日	曜	開催名称	場所
10	1	日	共同募金街頭募金	道の駅よって西土佐
	1	日	西ヶ方分館敬老会	旧西ヶ方小学校体育館
	2	月	共同募金街頭募金	西土佐総合支所
11	10	火	地域課題検討会	保健センター
	13	金	幡多地区身障者福祉大会・スポーツ大会	大月町農村環境改善センター
	18	水	クレヨンの箱(福祉関係者会議)	特養かわせみ
12	8	水	高知県老人クラブ大会	ふくし交流プラザ
	12	日	西土佐地域社会福祉大会	ふれあいホール
	14	火	地域課題検討会	保健センター
1	15	水	クレヨンの箱(福祉関係者会議)	特養かわせみ
	16	木	県老連ろうれんピック	西南大規模公園
	9	水	高知県老人芸能大会幡多地区大会	四万十市立文化センター
2	13	水	じんけんフェスティバル実行委員会	ふれあいホール
	14	木	クレヨンの箱(福祉関係者会議)	特養かわせみ
	15	月	じんけんフェスティバル実行委員会	ふれあいホール
3	17	水	クレヨンの箱(福祉関係者会議)	特養かわせみ
	13	火	地域課題検討会	保健センター
	14	水	クレヨンの箱(福祉関係者会議)	特養かわせみ
4	14	水	県老連健康づくりリリーダ―養成講座	宿毛市社会福祉センター
	16	金	西土佐地域社会福祉大会反省会	社協西土佐支所
	20	火	身障連盟グラウンドゴルフ大会	安並運動公園
5	21	水	西土佐福祉会長寿の祝い	特養かわせみ
	8	木	県老連若手パワーアップ研修	ふるさと総合センター
	13	火	地域課題検討会	保健センター
6	14	水	クレヨンの箱(福祉関係者会議)	特養かわせみ
	16	金	開かれた学校づくり推進委員会 学校支援地域本部事業運営協議会	西土佐中学校

②総合的な相談・援助活動及び権利擁護の推進

福祉サービス利用援助事業（福祉サービス利用援助事業サービス区分）

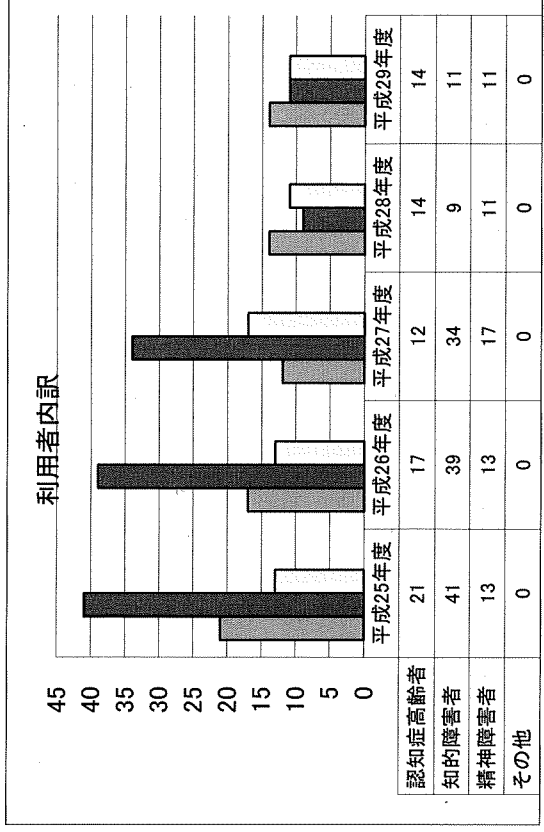
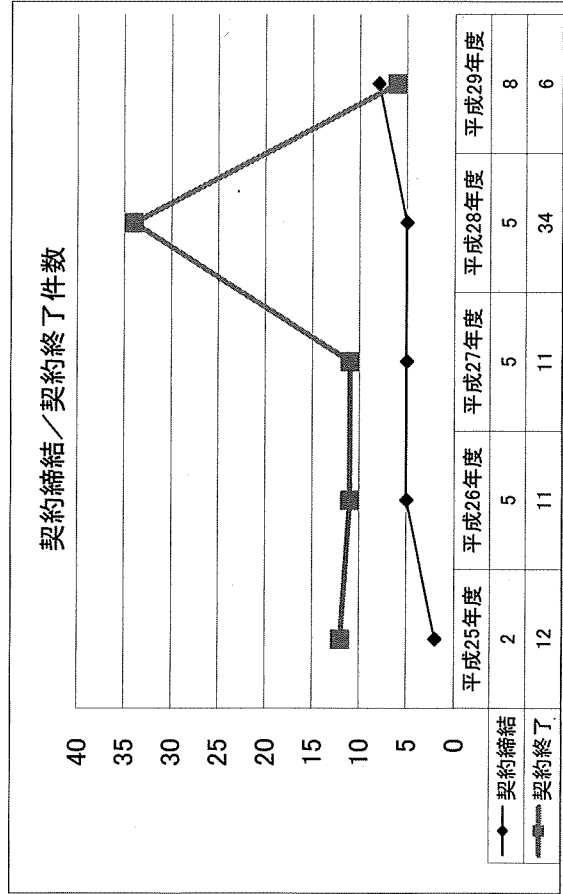
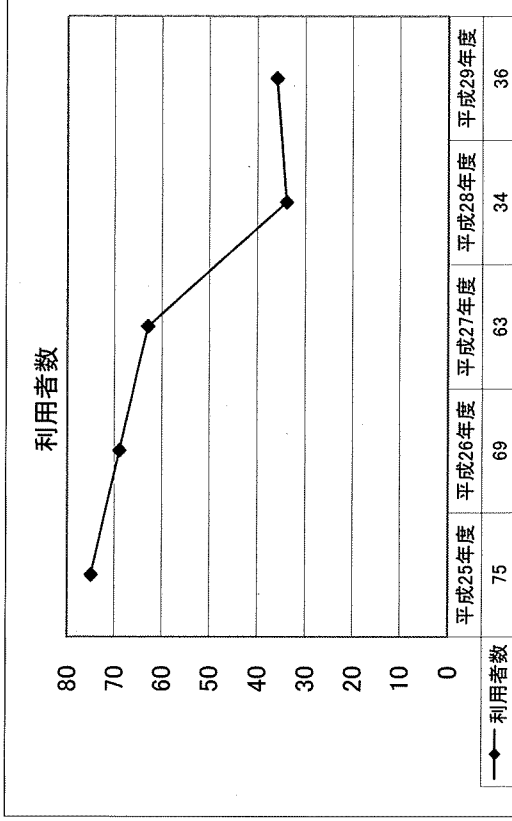
〈職員2名〉兼務

《 県社協受託金 2,431,250円 利用料 215,750円 後見報酬 811,200円 その他の収入 523,894円 決算額 3,982,094円 》

認知症や知的障害・精神障害等により判断能力が不十分な方に対して、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理を行い、地域で自立し、安心して暮らせるよう専門員2名、生活支援員6名の体制で利用者の支援を行いました。

また、29年度から専門員が法人後見事業も兼務で行っています。

- ・新規契約件数 8名
- ・契約終了者数 6名
- ・年度末利用者数 36名（うち書類預りのみ利用者5名）



②総合的な相談・援助活動及び権利擁護の推進

法人後見事業（福祉サービス利用援助事業サービス区分）

〈職員1名兼務〉

《後見報酬収入 811,200 円》（福祉サービス利用援助事業再掲）

認知症・知的障害・精神障害等、意思決定が困難な人の判断能力を補うため、成年後見人、保佐人又は補助人になることにより、その人の財産管理や身上監護を行い、その人の権利を擁護することを目的に支援を行っています。
今年度については、成年後見人2名を受任し、うち1人が在宅の方であり困難ケースであったこともあり、支援回数が大幅に増えています。

- ・新規契約件数 2名
- ・契約終了者数 1名
- ・年度末利用者数 6名

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
問合せ件数	4	13	10	4
支援回数	28	144	229	357
新規契約数	3	3	1	2
契約終了	0	2	0	1
延べ利用者数	14	28	60	80
実利用者数	2	6	5	6

	受任時年齢	類型	障害等	審判到達日	申立人	現在の状況等	利用経緯等	備考
26年度	88歳	後見	認知症	H26.5.26	四万十市長	施設	地域包括	
	86歳	後見	認知症	H26.11.21	配偶者	施設⇒病院	家庭裁判所	H27/4/14死亡
	82歳	後見	認知症	H27.3.11	四万十市長	病院	地域包括	H27/6/14死亡
	86歳	後見	認知症	H27.7.27	甥	在宅⇒施設	家庭裁判所	
27年度	91歳	後見	認知症	H27.12.25	四万十市長	施設	地域包括(福祉サービス利用者)	
	64歳	後見	知的障害	H27.12.25	四万十市長	施設	地域包括(福祉サービス利用者)	
28年度	84歳	後見	認知症	H28.12.15	四万十市長	施設	地域包括(福祉サービス利用者)	H30/3/30死亡
29年度	86歳	後見	認知症	H29.5.1	四万十市長	施設	地域包括(福祉サービス利用者)	
	81歳	後見	認知症	H29.6.14	四万十市長	在宅	地域包括	

②総合的な相談・援助活動及び権利擁護の推進

小口生活資金貸付事業(貸付事業サービス区分)

低所得者等に対し、短期の生活資金の貸付と相談援助を行うことにより、生活の安定を図ることができるように努めました。
長期滞納者に対して償還指導等を行い、延滞利息を可能な範囲で償還してもらうことができ、四万十市は県内でも生活困窮者の生活保護申請者が多い傾向にあり、受給までの繋ぎとしてほとんどのケースを生活福祉資金の緊急小口制度で対応しています。

※ 資産の状況(平成30年3月31日)

・預金残高 7,025,266円

※ 小口貸付等の状況

・相談件数 82件
・貸付額 220,000円(3件)
・貸付残額 110,000円
・償還終了件数 2件

※ 特別小口貸付等の状況

・相談件数 6件
・貸付額 20,000円(4件)
・貸付残額 0円
・償還終了件数 5件

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	前年度比 H29年-H28年
貸付件数	3	5	3	6	3	-3
貸付額	300,000	490,000	230,000	505,000	220,000	-285,000

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	前年度比 H29年-H28年
償還完了件数	2	6	4	4	6	2
償還額	230,000	339,000	439,649	373,000	460,000	87,000
内延滞利子	26,000	5,000	7,649	18,000	20,000	2,000

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	前年度比 H29年-H28年
年度末貸付件数	6	5	4	6	3	-3
貸付残額(元金)①	226,000	382,000	180,000	330,000	110,000	-220,000
延滞利子②	292,324	139,895	135,911	117,911	98,096	-19,815
年度末残額①+②	518,324	521,895	315,911	447,911	208,096	-239,815

生活福祉資金貸付事業(貸付事業サービス区分)

《 県社協受託事業決算額 955,000円 》

低所得者等に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより経済的自立、生活意欲の助長促進並びに社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的としています。

【平成29年度貸付等の状況】

* 問合せ・相談件数 421件
* 申請件数…… 16件(合計 4,259,390円)
* 貸付件数…… 16件(合計 3,899,390円)

(内訳) 福祉費 5件 1,986,390円
教育支援資金 3件 1,516,000円
緊急小口資金 9件 397,000円
(うち8件生保つなぎの為)

フードバンク事業

生活に困窮し日々食に困る人たちを対象に、市民の方々より食料品の寄付やフードバンク高知・セカンドハーベストジャパンより食料品を無償でいただき、日々食に困る人たちへ提供する事業を行っています。今年度も市民の方々より、沢山のお米の提供を受けました。

市民やフードバンク高知等から提供を受けた食料

・重量換算で年間 975.8kg

・提供した世帯(人数)年間 54世帯(94名)

②総合的な相談・援助活動及び権利擁護の推進

福祉人材バンク事業（福祉人材バンク事業サービス区分）

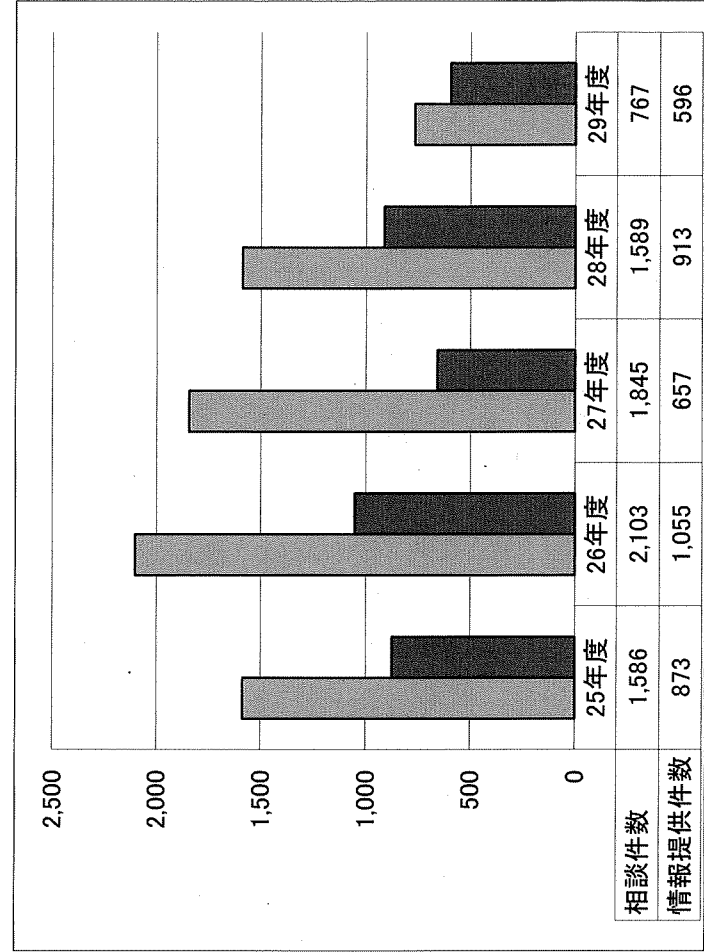
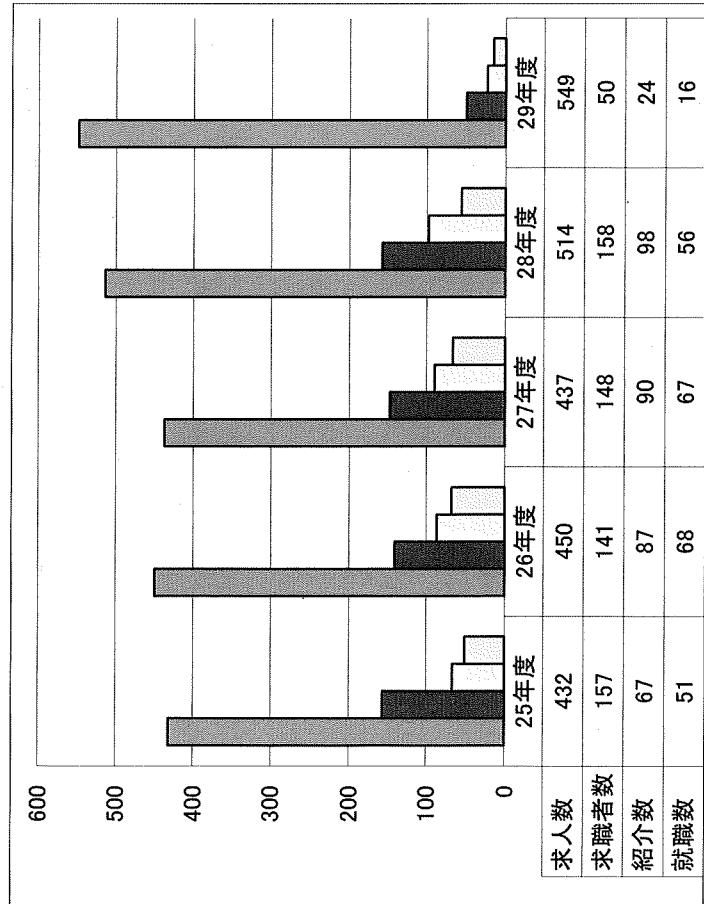
〈職員1名兼務〉

《 県社協受託金 4,174,000円 市補助金収入 1,648,621円 サービス区分繰入金 489,000円 その他の収入 13,770円 決算額 6,325,391円 》

幡多6市町村に加え平成28年9月から四万十町も管轄区域として、求職登録者が希望する求人に応じて福祉・介護の職場へと繋ぎました。平日常時窓口での相談受付と、毎月第4日曜日にも相談窓口とし登録者の確保と求人情報の提供を行いました。今年度も求職者の為の就職相談会をハローワーク四万十と共催で行いましたが、来場者が少なく人材確保には厳しい状況となりました。また、毎年8月と3月に開催している「かるぼーと」での就職フェアへも主催者として参加してきました。さらに、福祉人材養成事業としてスキルアップを目的に資格取得支援として介護福祉士と介護支援専門員の模擬試験を開催しました。介護福祉士の国家試験受験については実務研修受講が必須となり、資格取得方法の相談や問い合わせには、講習先情報等の提供を行いました。

少子高齢化の進行と団塊の世代が定年退職する中で、介護・福祉人材の確保は喫緊の課題であり、今後はさらに福祉・介護の新規求職登録者の確保と潜在有資格者の掘り起こしに取り組む、また、現在働いている介護職員の離職を防ぐことが一番の人材確保であるため、施設訪問等でフォローし定着を図っていきたくと考えております。

【福祉人材養成事業】介護福祉士模擬試験開催 1回 15名受験
 【啓発広報事業】社協だより掲載（四万十市、土佐清水市、宿毛市） 行政広報掲載（四万十市）
 【日曜相談】11回参加者5名 【運営委員会開催】1回 11名受験



②総合的な相談・援助活動及び権利擁護の推進

福祉・介護人材マッチング機能強化事業（福祉人材バンク事業サービス区分）〈職員1名兼務〉

《 県社協受託金 2,619,000円 市補助金 2,939,441円 市受託金 400,000円 決算額 5,958,441円 》

幡多人材バンクにおけるマッチング機能の強化及び施設・事業所における職員への定着促進を目的として、求職者への支援や施設・事業所への助言が行える者を専門員として配置し、対象者に応じた細やかなマッチングの実施や就職後のフォローアップ、働きやすい職場づくりへの指導・支援等を行いました。また、ハローワークや県人材センターと共催で就職フェアを開催し、参加者は10名と少なかったのですが、その内2名が就職につながりました。

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	備考
延訪問件数(件)	136	393	121	45	
訪問日数(日)	78	88	33	23	
ハローワークセミナー開催(回)	12	12	12	12	月/1回
延参加者(人)	115	123	73	57	1名バンク登録
延福祉職場体験者(人)	11	7	6	6	就職者3名

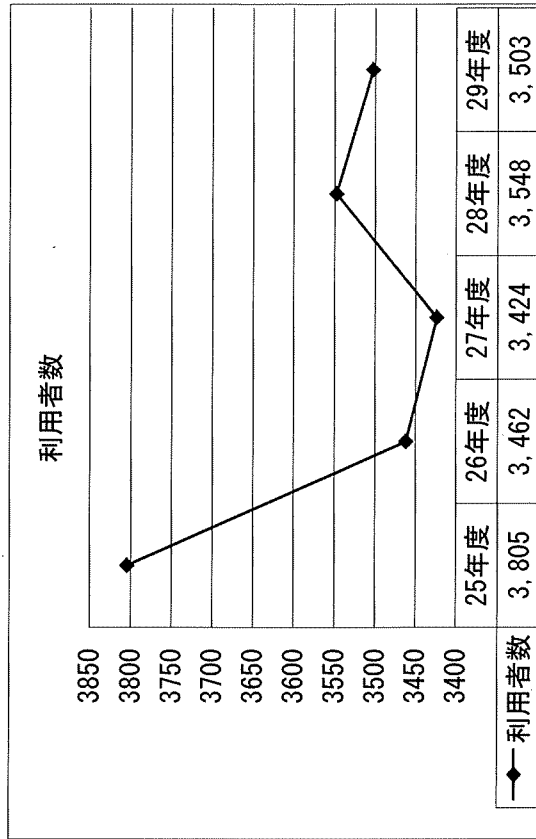
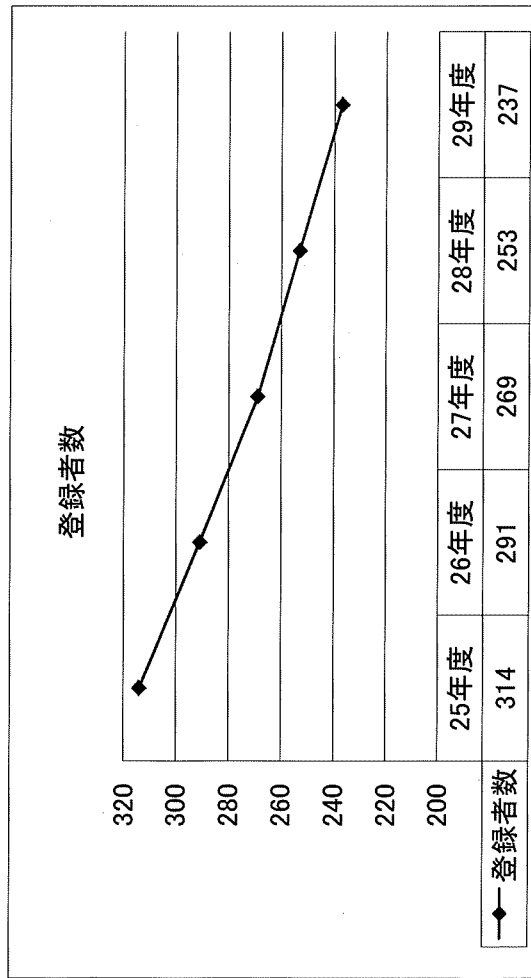
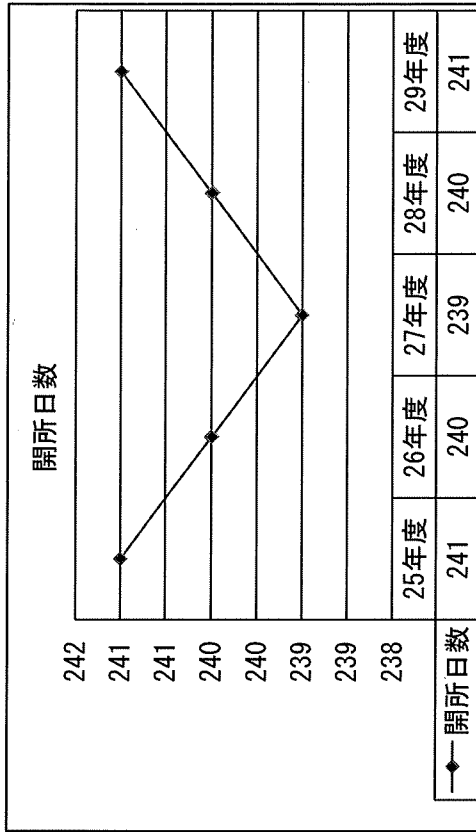
③在宅福祉サービスの充実

高齢者はつらつダイヤサービス事業 (はつらつダイヤサービス事業サービス区分 <職員1名 臨時3名>)

《市受託金 11,349,720円 市補助金 4,730,000円 利用料 1,994,400円 雑収入他 18,945円 決算額 18,093,065円》

介護保険非該当の利用者(65歳以上の高齢者)に対し、健康チェックや創作活動、レクリエーション、日常必需品の買出しなどのサービスを提供し、高齢者が楽しく生きがいをもてるよう事業を実施しました。

本年度も、介護保険で認定を受け介護保険サービスに移行する人が多く登録者数が減少し、12月から3月まで例年になく寒い日が続き欠席をする利用者(85歳以上110名)が多くなりました。小学生との交流会では、児童が利用者の似顔絵を描いて一人一人にプレゼントしたり、昔の遊びを利用者から習い一緒に遊び大変喜んでいました。筋力アップ体操や口腔体操も、積極的に取り組んでおり、体力測定は、今年も2回実施し、一定の成果を得ております。



③在宅福祉サービスの充実

訪問入浴事業(介護保険事業サービス区分)

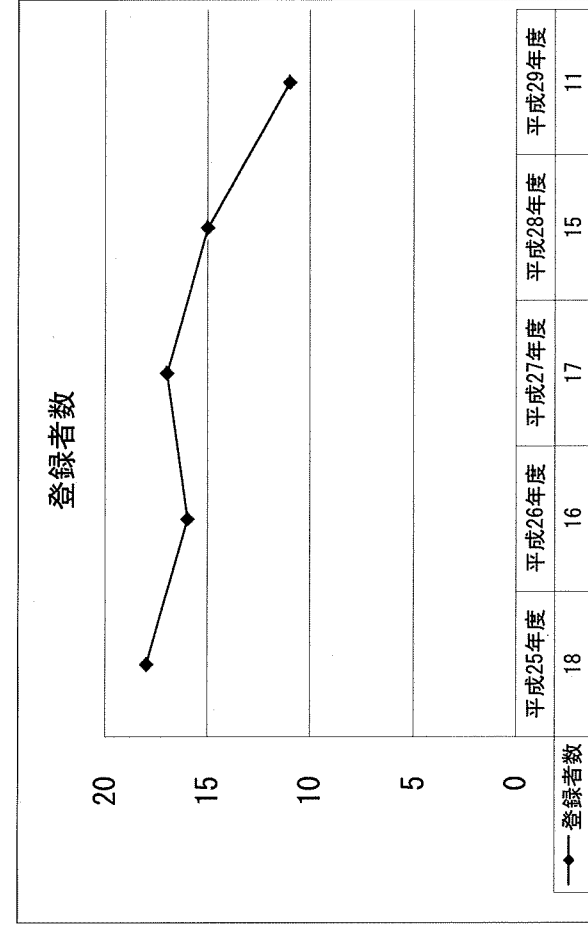
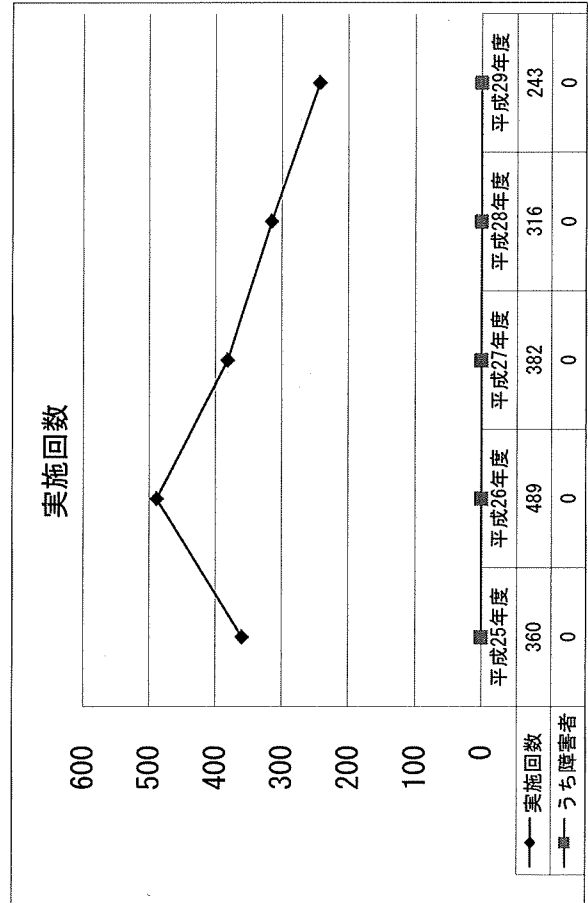
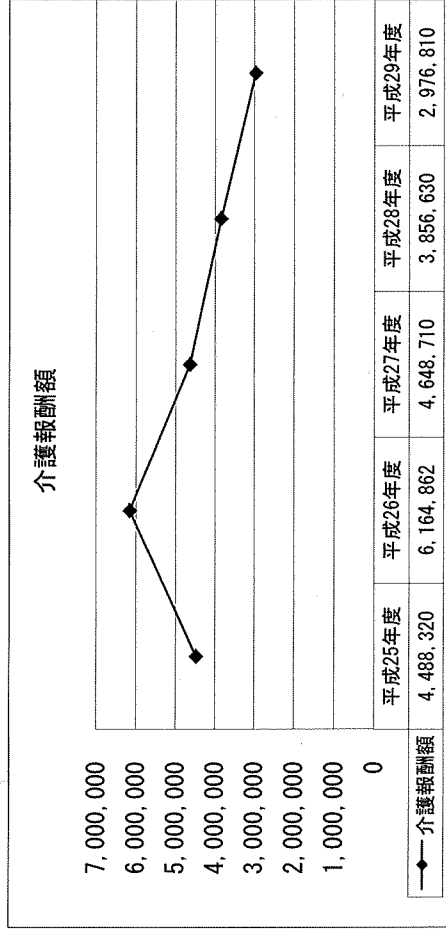
《介護保険事業収入 2,976,810円 市補助金 757,000円 サービス区分間繰入他 1,071,324円 決算額 4,805,134円》

介護認定を受けた寝たきりの方等に対し、自宅のベットの横に浴槽を設置し、安全に心がけながら、入浴サービスを提供し、利用者のみだけでなく、介護されている家族の方々へのメンタル面での配慮等、介護負担が軽減するようなコミュニケーションやサービスの提供に努めてきました。

登録者は、前年度と比較し減少しており、レスパイトの入所や入院による入浴回数の減少もあり、大幅な減収となりました。

3月末現在の実質入浴利用者は6名で、火・金曜日週2日のみ稼働しております。

〈職員1名兼務 パート2名〉



③在宅福祉サービスの充実

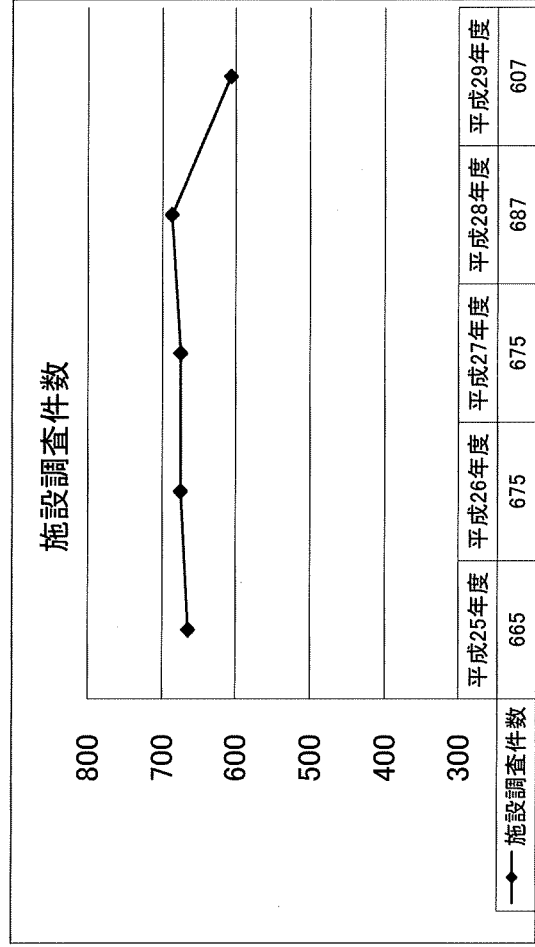
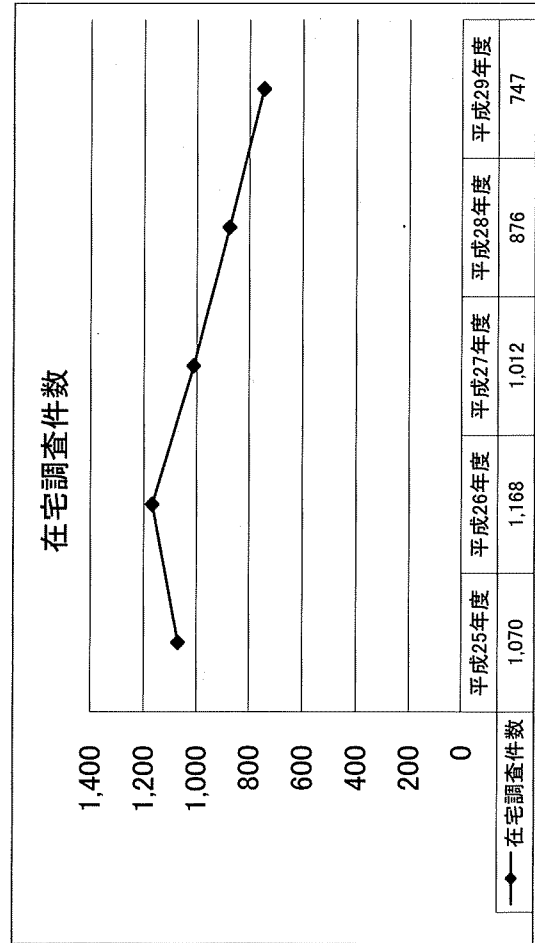
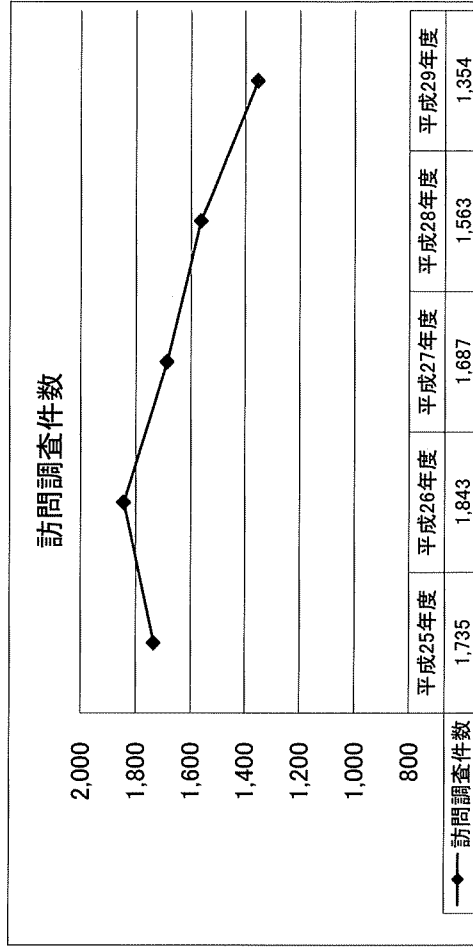
訪問調査事業(介護保険事業サービス区分)

〈職員1名・臨時1名〉

《市受託金収入 7,311,600円 他市町村調査受託金収入 39,420円 市補助金 1,141,000円 その他の収入 897,478円 決算額 9,389,498円》

市の委託により、「能力」「介助の方法」「障害や現象(行動)」といった内容を、全国一律の基準に基づき、公正・適正な訪問による聞き取り調査を行いました。

認定期間が2年更新になった方が多く、調査件数は昨年よりも減少しています。新規(更新切れ含む)と区分変更は原則、市が調査を実施することになっていますが、本年度については新規を139件、新規(更新切れ)を63件の調査を行っています。また、他市町村からの依頼による調査は11件行いました。



③在宅福祉サービスの充実

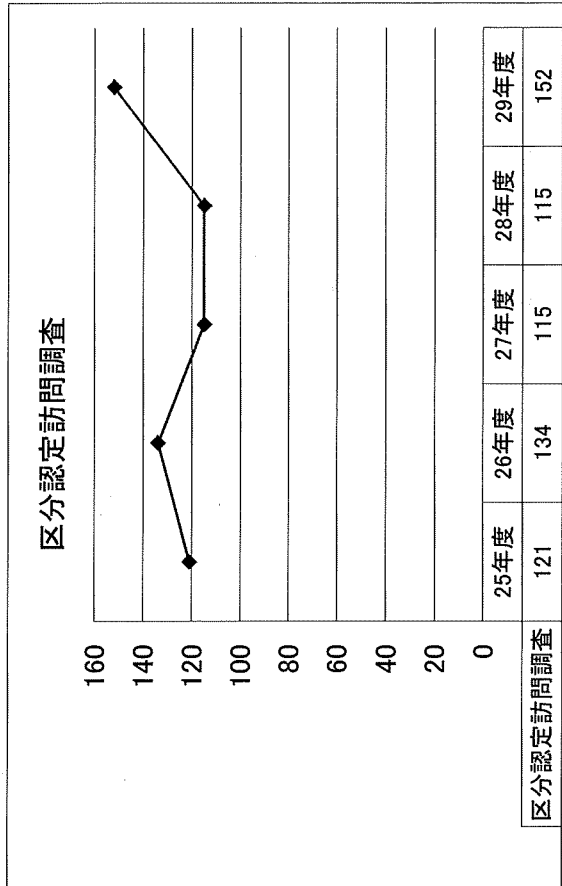
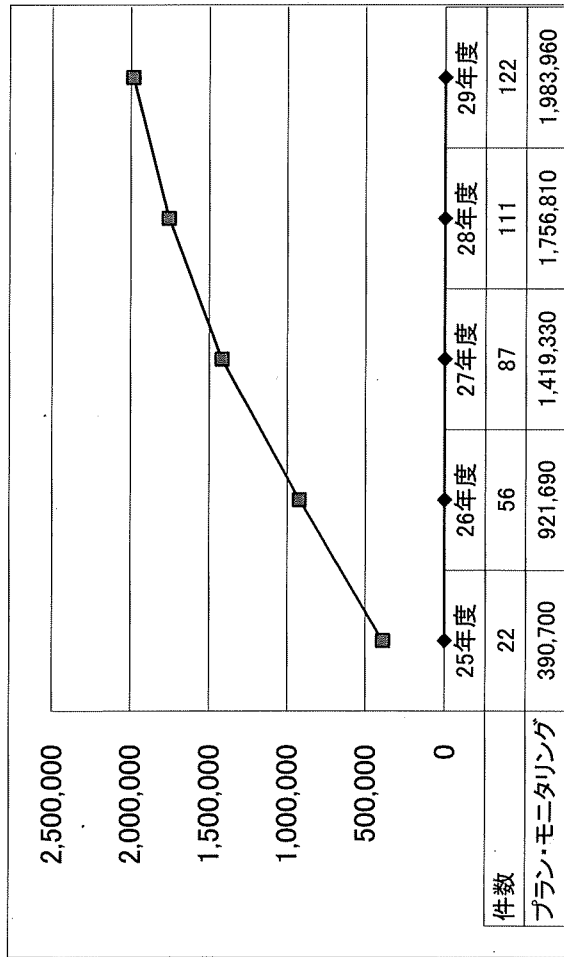
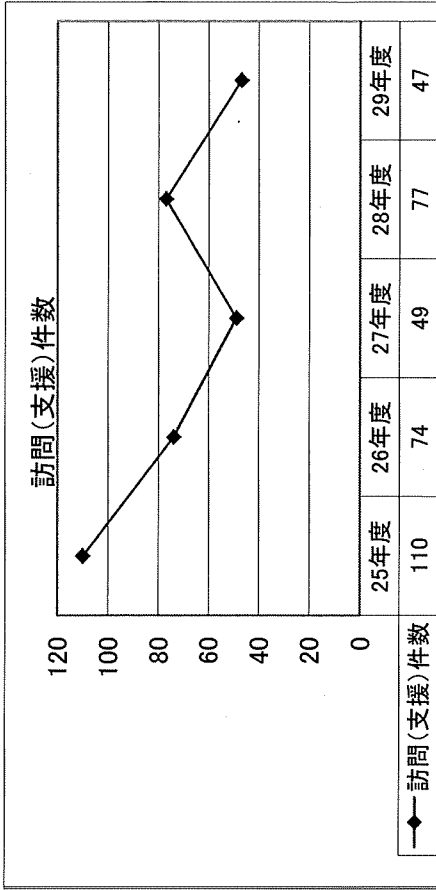
障害者支援センター事業(障害福祉事業サービス区分)

〈職員1名〉

《市受託金 4,329,756円 障害支援区分認定調査 810,000円 サービス計画報酬 1,983,860円 決算額 7,123,616円》

支援センター業務として、電話や来訪、訪問等で身体、知的、精神障害者の生活相談に応じ、関係機関につなぐ等の連絡調整や支援困難ケースにおいて直接的支援を実施しております。また、四万十市から委託を受けて障害支援区分認定調査も依頼に応じ実施しております。
 加えて、相談支援事業所として、障害福祉サービスを利用するための、サービス利用計画を作成、利用の調整、定期的なモニタリング(計画の見直し)を行っております。

- ・平成29年度相談支援事業所新規契約者 10名
- ・介護保険移行・転出等にて中止 7名
- ・サービス利用休止 2名
- ・平成29年3月末、実質利用者 55名



③在宅福祉サービスの充実

地域福祉活動事業(地域福祉活動事業サービス区分)

《市受託金決算額 8,945,210円》 <職員2名>

地域の高齢者の在宅生活を支える地域資源情報を掲載した『高齢者在宅生活ガイドブックVer.2』を発行し、既存の地域資源の情報周知を行っています。その他、地域の介護予防活動の充実・強化を目的とした「介護予防リーダー養成講座」や多様な訪問型サービスの手づくりを目的とした「いきいき生活応援隊員養成講座」の2つの養成講座を開催しました。「四万十市生活支援等サービス体制整備推進会議」は定着し、第2層生活支援等サービス体制整備推進会議も設置が完了し、今後も地域住民をはじめ多様な主体間との情報共有、連携強化を通して活動の強化を図っていきます。なお、今年度より市内の健康福祉委員会に呼びかけ、わなげ交流会を開催し、多くの方に参加いただき地域間交流が図れました。

番号	項目	件数	内容	備考
1	健康福祉委員会の支援・設立関係	89	事業説明会・事業活動の調整他	5地区で健康福祉委員会設立
2	介護予防生きがい交流事業への介入	62	健康体操やレクリエーションの導入、講話他	
3	地域資源の把握関係	50	事業所聞き取り・調整他	
4	二一ズの把握関係	34	地域ケア会議・あったかふれあいセンター運営推進会議他	
5	事業所等との意見交換・調整等	69	行政や各事業所との打合せ会議や意見交換会・調整他	
6	その他	36	出張・研修他	
合計		340		

主な活動

年	月	日	場所	内容	備考
29	6	15	社会福祉センター	四万十市生活支援等サービス体制整備推進会議食部会	
	6	28	市役所	平成29年度第1回四万十市生活支援等サービス体制整備推進会議	
	8	10	市役所	平成29年度第2回四万十市生活支援等サービス体制整備推進会議	
	9	7	総合福祉センター	支えあいの地域づくり研修会(西土佐地域)	40名参加
	9	8	中央公民館	支えあいの地域づくり研修会(中村地域)	150名参加
	10	21	中央公民館	平成29年度第1回わなげ交流大会	301名参加
	11	21	保健センター	介護予防リーダー養成講座(西土佐地域)	19名修了
	12	4	中央公民館	介護予防リーダー養成講座(中村地域)	60名修了
	12	5	健康管理センター	平成29年度第3回四万十市生活支援等サービス体制整備推進会議	
	12	14	防災センター	いきいき生活応援隊員養成講座(1日目)	17名更新
	12	15	防災センター	いきいき生活応援隊員養成講座(2日目)	9名修了
	30	3	市役所	平成29年度第4回四万十市生活支援等サービス体制整備推進会議	

③在宅福祉サービスの充実

地域福祉活動事業(地域福祉活動事業サービズ区分)

高齢者閉じこもり等予防支援業務事業(地域福祉活動事業サービズ区分)

<臨時1名⇒職員1名>

《市受託金 6,119,000円 サービズ区分間繰入金 283,554円 決算額 6,402,554円》

平成28年度から引き続き受託事業として、閉じこもり等支援が必要な高齢者を効果的かつ有効な方法で早期把握し、介護予防活動等へ繋ぐことで、要介護状態に陥ることを防ぐことを目的として取り組んできました。事業内容・目的を知ってもらうため、区長、民生委員、健康福祉委員会の代表者、病院、薬局等に事業説明を行い情報収集に努めました。情報をもとに訪問し、月1回の閉じこもり報告会では保健介護課・地域包括支援センター・あったかふれあいセンターと支援内容の検討等を行いました。

	平成28年度	平成29年度	H29年度-H28年度
個別訪問件数	149	110	-39
他機関への繋ぎ等件数	56	43	-13
個別訪問終了件数	48	103	55
事業説明・聞き取り等訪問件数	65	53	-12
定期閉じこもり報告会等(回)	11	12	1
個別ケース検討会(回)	5	5	0
緊急通報装置撤去作業件数	9	10	1

③在宅福祉サービスの充実

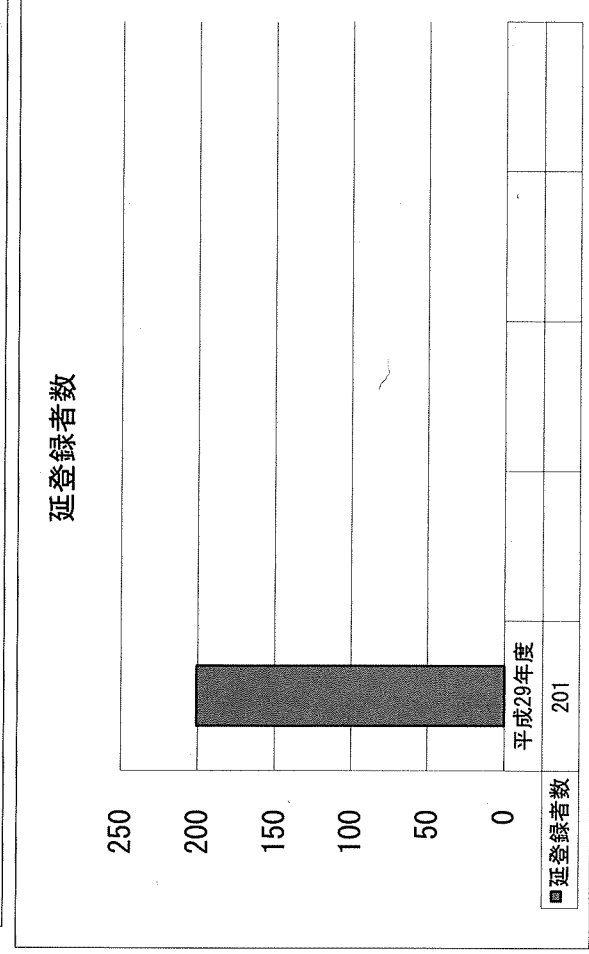
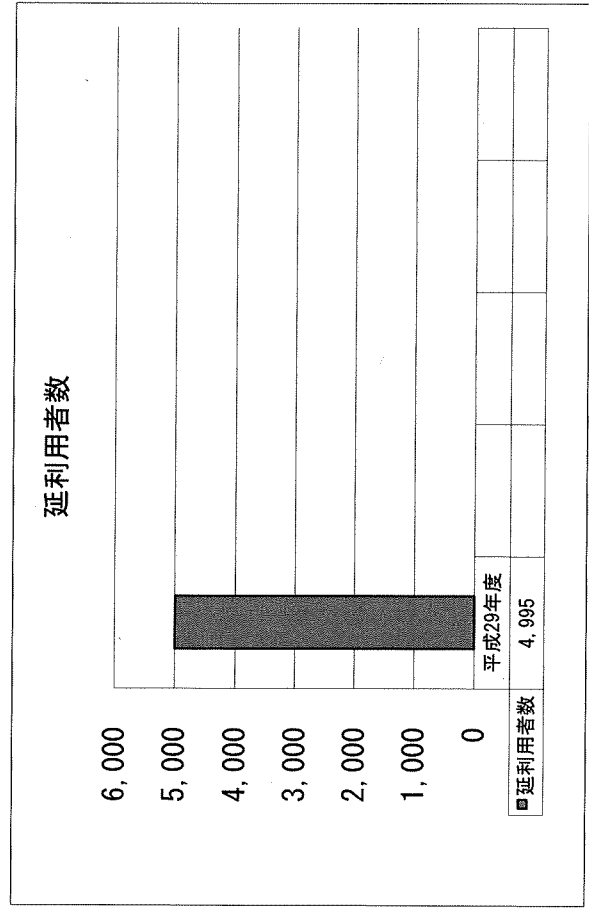
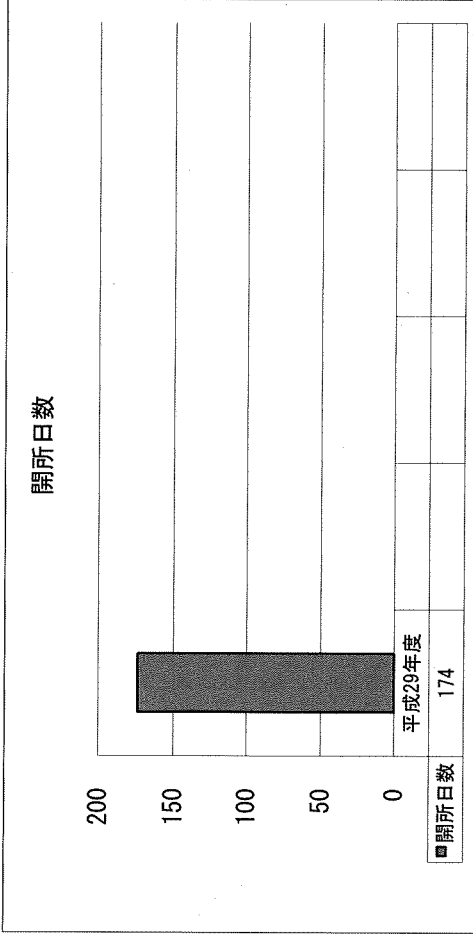
まちなかサロン(社会福祉事業サービス区分)

〈他業務と兼務 職員1名〉

《 市受託金決算額 4,177,461 円 》

平成29年5月8日より、65歳以上の高齢者(排泄・移動等が自立の方)の方を対象に、自主的な介護予防、生きがいを目的に、いつでも・気軽に・誰もが自由に入力できる「まちなかサロン」が開所しました。水曜日を除く平日 9:00～16:00、介護予防体操、趣味、創作活動、カラオケ、卓球、囲碁等を行い、利用者の方々が自由にサロンで過ごし、年間を通じて、介護予防体操に参加されている利用者の方々がとても多く、介護予防に関して意識の高さを感じました。

また、ボランティアや利用者の方々からの発想をもとに、「お茶会、牛乳パックの椅子作り、新聞バッグ作り」等地域における介護予防に資する活動の育成及び支援等に取り組んで参りました。年度末にかけて、新規登録が低調となっております。PR活動の強化にも力をいれていきたいと思っております。

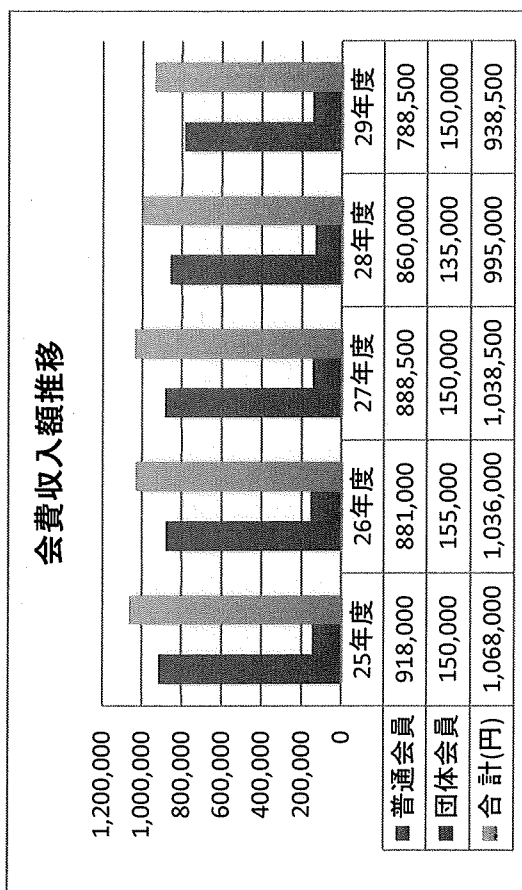
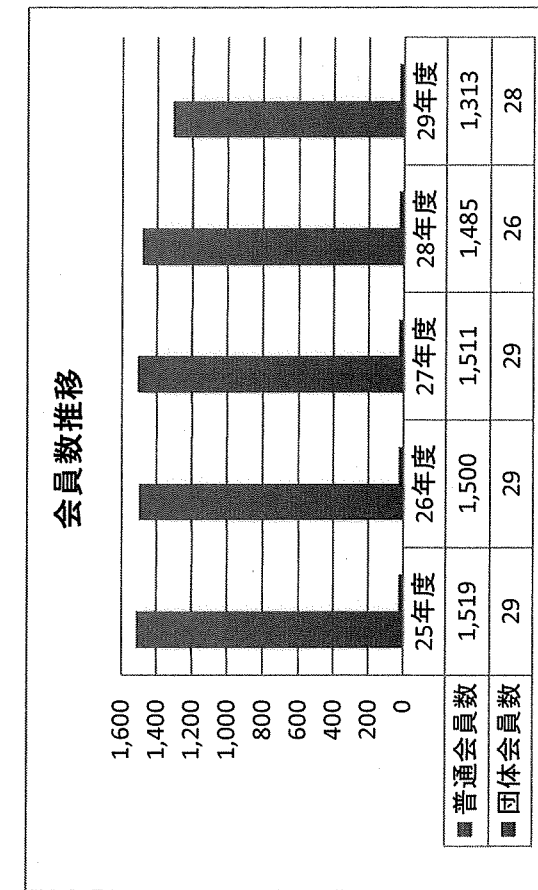
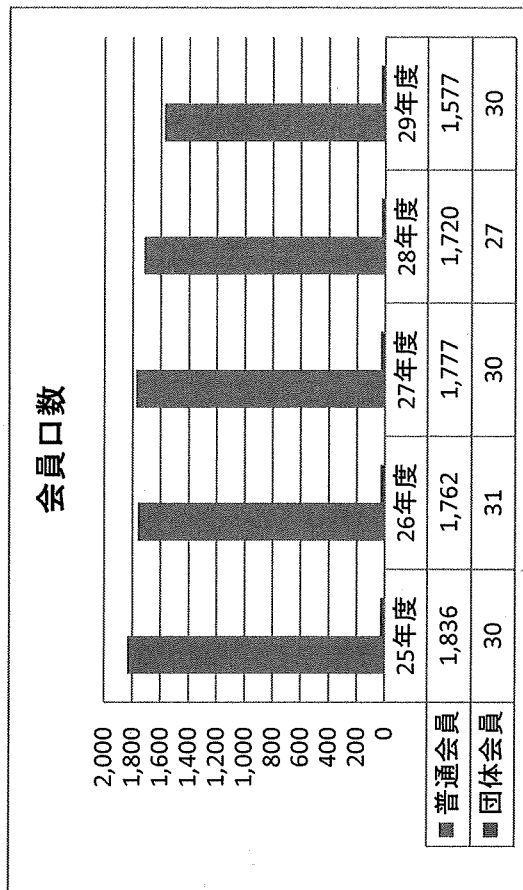


④地域福祉活動計画の推進と組織の基盤整備
 社協会員加入状況(法人運営サービス区分)

《 会費収入額 938,500円 》

民生委員をはじめボランティアや関係機関等へ協力を依頼し、また広報誌による呼びかけ等を行い会員の加入促進を行いました。

結果として前年度より団体会員数は微増したものの、普通会員が減少したため、会費収入が前年度を下回った形となりました。



④地域福祉活動計画の推進と組織の基盤整備

社会福祉事業(法人運営サービス区分他)

事業経営方針・改正された定款に基づき 理事会・評議員会、各種運営委員会を開催し各種事業の運営を行い、新たな執行体制で理事会・評議員会を行っております。また、第2期の四万十市地域福祉活動計画評価検討委員会を開催し計画の進捗状況等を確認しました。
※以下が主な会議の状況となっております。

月日	会議内容等	場所
16	【平成28年度 社協監査】会長・監事2名・事務局2名 計5名	福祉センター
23	【第1回業務連絡会】会長・副会長・事務局長4名 計6名 ①各課の事業の進捗状況等を確認について ②平成28年度の決算等の状況について ③各報告事項	"
5	【第1回理事会】理事8名・監事2名・事務局4名 計14名 ①平成28年度事業報告並びに法人会計(社会福祉事業・公益事業)決算について ②苦情解決に関する規程の制定について 報告事項 ③第2期地域福祉活動計画平成28年度実績報告について ④正職員の採用について ⑤各種積立金等について	"
14	【第1回評議員会】評議員9名・理事2名・監事1名・事務局2名 計14名 ①平成28年度事業報告並びに法人会計(社会福祉事業・公益事業)決算について ②情報公開審査委員の互選について ③理事・監事の選任について 報告事項 ④第2期地域福祉活動計画平成28年度実績報告について ⑤正職員の採用について	"
6	【第2回理事会】理事9名・監事2名・事務局2名 計13名 ①会長・副会長の互選について ②苦情解決に関する第三者委員の選考について	"
15	【第2回業務連絡会】会長・副会長・事務局長4名 計6名 ①各課の事業の進捗状況等を確認について ②初期行動計画について ③各報告事項	"
7	【第2回評議員会】評議員9名・理事2名・監事1名・事務局2名 計14名 ①平成28年度事業報告並びに法人会計(社会福祉事業・公益事業)決算について ②情報公開審査委員の互選について ③理事・監事の選任について 報告事項 ④第2期地域福祉活動計画平成28年度実績報告について ⑤正職員の採用について	"
7	【第2回評議員会】評議員9名・理事2名・監事1名・事務局2名 計14名 ①平成28年度事業報告並びに法人会計(社会福祉事業・公益事業)決算について ②情報公開審査委員の互選について ③理事・監事の選任について 報告事項 ④第2期地域福祉活動計画平成28年度実績報告について ⑤正職員の採用について	"
8	【平成28年度 社協監査】会長・監事2名・事務局2名 計5名	"
4	【平成28年度 社協監査】会長・監事2名・事務局2名 計5名	"
5	【平成28年度 社協監査】会長・監事2名・事務局2名 計5名	"
9	【平成28年度 社協監査】会長・監事2名・事務局2名 計5名	"

月日	会議内容等	場所
9	【第3回理事会】理事6名・監事2名・事務局4名 計12名 ①定款細則の変更について ②会長専決規程の廃止について 追加議案 ①職員の買戻し介護休業等に関する規程の一部改正について	福祉センター
11	【第4回業務連絡会】会長・副会長・事務局長4名 計6名 ①各課の事業の進捗状況等を確認について ②給与表の改定案について ③平成30年度の予算状況について ④各報告事項	"
12	【第4回理事会】理事6名・監事2名・事務局4名 計12名 ①評議員の選任について ②評議員選任解任委員会委員の選任について 協議事項 ③平成30年度以降の職員給与表の改正について	"
1	【第5回業務連絡会】会長・副会長・事務局長4名 計6名 ①各課の事業の進捗状況等を確認について ②給与表の改定【案】件市との協議結果について ③各報告事項	"
8	【博多福祉人材バンク事業運営委員会】委員8名・事務局2名 計10名 ①平成29年度事業実績報告について ②福祉・介護人材マッチング機能強化事業について ③平成30年度事業計画【案】について	"
16	【地域福祉活動計画評価検討委員会】委員11名・アドバイザー4名・事務局7名 計22名 ①委員長・副会長の選出について ②計画の経過及び進捗状況について ③その他	"
14	【第6回業務連絡会】会長・事務局長4名 計5名 ①各課の事業の進捗状況等を確認について ②平成30年度事業計画及び予算【案】について ③各種規程の改正について ④各報告事項	"
3	【第5回理事会】理事8名・監事2名・事務局3名 計13名 ①平成29年度第1次補正予算の同意及び評議員会への提案の承認について ②職員就業規則の一部改正の承認について ③職員給与等就業規程の一部改正の承認について ④職員給与等に関する規程の一部改正の承認について ⑤事務局規程の一部改正の承認について ⑥事務局職名の承認について ⑦平成30年度事業計画及び法人会計の予算の同意及び評議員会への提案の承認について ⑧理事選任の同意及び評議員会への提案の承認について ⑨情報公開審査委員会委員の選任の同意及び評議員会への提案の承認について 報告事項 ⑩人事異動について	"
28	【第2回評議員会】評議員9名・理事2名・監事2名・事務局2名 計16名 ①平成29年度第1次補正予算について ②平成30年度事業計画及び法人会計予算について ③理事の選任について ④情報公開審査委員の互選について 報告事項 ⑤人事異動について	"

④地域福祉活動計画の推進と組織の基盤整備
社会福祉事業(法人運営サービス区分他)

役員等の資質向上のため、下記のとおり研修会等に参加しております。

月	日	研修等名称	場 所	参加者数
4	12~13	職業紹介責任者講習会	大阪市 ホテルア ウエーナ大阪	1
	7	広がれ、子ども食堂の輪！全国ツアーin高知	高知市 ふくし交流 プラザ	1
5	30~31	平成29年度社協職員基礎研修	高知市 県立高知 青少年の家	2
	3~4	ケアマネジャー更新研修 I	高知市 ふくし交流 プラザ	1
6	9~10	ケアマネジャー更新研修 I	高知市 ふくし交流 プラザ	1
	24~25	ケアマネジャー更新研修 I	高知市 ふくし交流 プラザ	1
7	1~2	ケアマネジャー更新研修 I	高知市 ふくし交流 プラザ	1
	7~8	ケアマネジャー更新研修 II	高知市 ふくし交流 プラザ	1
7	12	平成29年度高知県地域コーデイネーター養成研修(スキルアップ研修)	須崎市 商工会議 所	1
	22~23	ケアマネジャー更新研修 II	高知市 ふくし交流 プラザ	1
8	1	平成29年度市町村社協監事研修会	高知市 ふくし交流 プラザ	2
	13	平成29年度第1回ふくし就職フェア	高知市 かるぼー と	2
8	30	生活支援コーデイネーター養成研修	高知市 ふくし交流 プラザ	2
	31	平成29年度生活福祉資金貸付制度説明会	須崎市 市民文化 会館	1
9	1	被災者生活支援フォーラム2017	高知市 ふくし交流 プラザ	1
	6	生活支援コーデイネーター養成研修	高知市 ふくし交流 プラザ	1
10	15	2017年度災害ボランティアセンター運営基礎訓練	土佐市 USAくろし おセンター	2
	4	平成29年度事務局長等セミナー	高知市 ふくし交流 プラザ	2
10	19	平成29年度高知県地域コーデイネーター養成研修(スキルアップ研修)	須崎市 商工会議 所	1
	31	地域福祉(活動)計画実践支援研修会	高知市 高知会館	2

月	日	研修等名称	場 所	参加者数
6	6	第1回法人後見実施社協連絡会議	高知市 ふくし交 流プラザ	1
	9	平成29年度生活支援コーデイネーターフォローアップ研修	高知市 ふくし交 流プラザ	2
11	13	地域福祉コーデイネーター研修	高知市 こうち男 女共同参画セン ター「ソール」	3
	17	家事関係機関との連絡協議会	高知市 高知家 庭裁判所	1
12	22	第68回高知県社会福祉大会	高知市 ふくし交 流プラザ	2
	26	平成29年度高齢者レクリエーション・ワーカー養成セミナー	香南市 県立青 少年センター	1
12	5	精神障害者家族会四国ブロック高知大会	高知市 三翠園	1
	7~8	平成29年度四国ブロック市町村社協研究協議会	高知市 ふくし交 流プラザ	2
1	9	災害ボランティアセンター中核スタッフ研修	高知市 ふくし交 流プラザ	1
	13	職員研修(HUG総合ファシリテーター研修会)	四万十市 社会 福祉センター	10
2	13	幡多ブロック社協職員研修会	宿毛市 社会福 祉センター	11
	23	地域生活支援アセスメント・プランニング研修会	高知市 こうち男 女共同参画セン ター「ソール」	1
2	22	縁Joy・輪ツシヨイ(地域支援実践者交流会)	高知市 ふくし交 流プラザ	3
	2	平成29年度市町村社協事例検討会	高知市 ふくし交 流プラザ	1
3	10	平成29年度第2回ふくし就職フェア	高知市 かる ぼーと	1
	12	日常生活自立支援事業専門員研修	高知市 ふくし交 流プラザ	1
3	13	自殺防止対策・生活再建講座	高知市 保健福 祉センター	2
	14	平成29年度高知県災害時の心のケア活動研修会	高知市 高知会 館	1
26	生活支援体制整備事業等を活用した支えあいの地域づくり取組 報告会	高知市 ふくし交 流プラザ	1	

④地域福祉活動計画の推進と組織の基盤整備
 指定管理者施設運営事業(指定管理者施設サービス区分)

平成29年度 多目的デイケアセンター「一条の里」

《 市受託金収入(指定管理料)1,747,000円 他財源34,887円 決算額 1,781,887円 》

多目的デイケアセンター「一条の里」で行っている事業については、次のとおりで各実績については前述のとおりです。

- ① 配食サービス事業
- ② まちなかサロン事業
- ③ はつらつデイサービス事業
- ④ 障害者支援センター事業(相談支援事業)

平成29年度 四万十市総合福祉センター

《 市受託金収入(指定管理料)決算額 771,675円 》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
会議研修室	4	2	3	7	14	6	4	6	7	6	7	6	72
福祉関係事務室	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
応接室・相談室	4	2	2	0	0	0	0	1	0	0	0	2	11
休憩室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8	4	5	7	15	6	4	7	7	6	7	8	84

④地域福祉活動計画の推進と組織の基盤整備

公益事業(福祉センター管理運営サービス区分)

平成29年度 社会福祉センター利用状況

月	大会講堂			小会議室			老人憩いの室			研修室Ⅰ			研修室Ⅱ			小計			利用合計	貸出可能数	利用割合				H28年度利用割合				空き室割合				
	普通	減額	免除	普通	減額	免除	普通	減額	免除	普通	減額	免除	普通	減額	免除	普通	減額	免除			普通	減額	免除	合計	普通	減額	免除	合計		普通	減額	免除	合計
4	1	7	1	8	8	16	1	9	1	17	1	5	9	12	45	4	41	21	111	30	450	10.0%	0.9%	9.1%	4.7%	24.7%	75.3%	7.8%	0.3%	10.9%	2.4%	22.0%	78.0%
5	5	1	5	11	12	5	3	16	1	11	2	4	6	40	6	28	23	97	31	465	8.6%	1.3%	6.0%	4.9%	20.9%	79.1%	10.1%	0.9%	5.6%	0.9%	17.4%	82.6%	
6		2	2	13	6	5	5	14	1	11	1	2	4	36	7	23	13	79	30	450	8.0%	1.6%	5.1%	2.9%	17.6%	82.4%	12.4%	0.4%	6.2%	2.7%	21.8%	78.2%	
7	1	2	5	1	9	6	8	4	18	3	12	5	3	1	34	8	26	94	31	465	7.3%	1.7%	5.6%	5.6%	20.2%	79.8%	9.9%	0.2%	6.5%	4.5%	21.1%	78.9%	
8	2	2	2	3	13	4	5	6	19	2	5	10	3	5	36	8	15	24	83	31	465	7.7%	1.7%	3.2%	5.2%	17.8%	82.2%	10.3%	1.3%	4.9%	2.6%	19.1%	80.9%
9	1	13	2	1	11	5	7	4	14	2	8	2	4	4	32	28	21	11	92	30	450	7.1%	6.2%	4.7%	2.4%	20.4%	79.6%	9.6%	0.2%	4.7%	2.2%	16.7%	83.3%
10	2	8	5	1	13	6	5	1	18	8	13	1	5	8	7	2	30	6	118	31	465	9.5%	8.2%	6.5%	1.3%	25.4%	74.6%	11.8%	8.2%	8.4%	4.3%	32.7%	67.3%
11	7	5	4		9	5	6	6	14		11	1	1	1	42	12	24	19	97	30	450	9.3%	2.7%	5.3%	4.2%	21.6%	78.4%	13.1%	3.3%	5.6%	9.3%	31.3%	68.7%
12	1	3	8		12	4	11	3	17	2	7	1	2	7	2	39	10	35	7	28	420	9.3%	2.4%	8.3%	1.7%	21.7%	78.3%	9.3%	0.7%	8.8%	5.0%	23.8%	76.2%
1	1	2	1		13	3	3	7	17		5	1	1	9	33	6	18	17	74	28	420	7.9%	1.4%	4.3%	4.0%	17.6%	82.4%	10.2%	1.4%	4.5%	5.5%	21.7%	78.3%
2	3	4	5	3	11	3	9	4	18		7	5	3	6	2	40	7	15	89	28	420	9.5%	1.7%	6.4%	3.6%	21.2%	78.8%	11.9%	2.4%	6.0%	5.2%	25.5%	74.5%
3	3	3	2	2	16		9	4	23		10	6	2	6	46	6	27	12	91	31	465	9.9%	1.3%	5.8%	2.6%	19.6%	80.4%	9.7%	0.0%	4.5%	1.5%	15.7%	84.3%
合計	26	44	48	22	147	48	81	55	204	13	2	7	60	22	117	50	30	13	67	60	3585	8.7%	2.6%	5.8%	3.6%	20.7%	79.3%	10.5%	1.7%	6.4%	3.8%	22.4%	77.6%

普通 教育、福祉関係の会議、組合会議、サークル活動(体操、踊り)、法律・就職相談、宗教団体、政治団体、観光協会

減額 市・県内の福祉団体、県社会福祉協議会、県共同募金会、介護福祉士会

免除 市、ボランティア、福祉関係サークル、社協事業・団体事務等

営業 物品販売、営業会議、健康セミナー、民間資格養成講座、学校説明会・入学試験

④地域福祉活動計画の推進と組織の基盤整備

公益事業(福祉センター管理運営サービス区分)

平成29年度 社会福祉センター利用状況(免除)

月	大会議室			小会議室			老人憩いの室			研修室Ⅰ			研修室Ⅱ			小計			合計			
	市	団体	社協	市	団体	社協	市	団体	社協	市	団体	社協	市	団体	社協	市	団体	社協				
4	2		5	3		5			2	5	10					2			9	5	27	41
5			5	1		1		1	1	3	7								2	6	20	28
6			2	1		3		1		9	2								1	10	12	23
7	2		3	3		2			2	4	6								7	7	12	26
8			2	1		3		1		2	3			1					2	1	6	15
9			2	1		3		3		4	4			1					3	1	8	21
10	2		3	1		1			3	4	6					2			8	7	15	30
11	2		2	1		2				4	5								3	7	14	24
12	1		7	2		3			1	3	5								4	9	22	35
1				1		2				2	3								1	2	15	18
2			5			6				4	3								0	7	20	27
3			2	1		5				5	5								1	8	18	27
合計	9	0	39	16	31	34	0	0	2	9	49	59	4	2	61	38	82	195				315

市
団体
社協

総務課・人権啓発課・生涯学習課
精神障害者家族会「虹の会」・朗読の会虹・中村手話サークルわかあゆ・子ども食堂学習会
社協事業・民協・日赤・共募・人材バンク・老人クラブ・身障連・ボランティア連絡協議会
評価検討委員会・ボランティア勉強会

事業報告の付属明細書

平成 30 年 3 月 31 日

(他の法人等の重要な兼職の状況) 四万十市社会福祉協議会

区 分	氏 名	兼職先	兼職の内容	関 係
理 事	伊勢脇 寿夫	特記すべき兼職はない		
〃	中平 貞行	特記すべき兼職はない		
〃	宮下 貞子	特記すべき兼職はない		
〃	浜田 隆文	特記すべき兼職はない		
〃	湯地 康夫	特記すべき兼職はない		
〃	谷 陽	特記すべき兼職はない		
〃	安田 沙知	特記すべき兼職はない		
〃	山沖美枝子	特記すべき兼職はない		
〃	横山恵美子	特記すべき兼職はない		
監 事	弘井 弘	特記すべき兼職はない		
〃	山本 い久	特記すべき兼職はない		

※この明細書は、四万十市社会福祉協議会定款第 39 条第 1 項第 2 号により添付しております